



令和3年度事業評価書

令和2年度 事業名	3 款 2 項 1 目 一般管理費(区庁舎・区民利用施設管理費) 区庁舎等		所管区局・課	青葉区 総務課	令和3年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 1	
事業概要	実施根拠	法令等 □ 法律 □ 条例 ■ 規則 その他 □	具体的 名称	横浜市庁舎管理規則他			
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	青葉区役所の適正な維持・管理を目的とします。					
	具体的な 事業内容	施設の維持・管理に必要な清掃や設備保守等を行い、青葉区役所を適正に維持・管理します。					
		本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。		□ 法令に基づく義務的経費 ■ 内部事務経費のみ			
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	
		目標					
		実績					
		目標 実績					
	上記の指標で定量的な設定が 困難な理由						
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		現計予算額		139,041千円	145,081千円	146,735千円	151,941千円
		支出済額		158,930千円	149,013千円	148,963千円	148,805千円
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円
		差▲引		△ 19,889千円	△ 3,932千円	△ 2,228千円	3,136千円
執行率(%)		114%	103%	102%	98%		
人 件 費		一般職職員	0.8人	0.8人	0.8人	0.8人	
		再任用職員	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	
	概算人件費	7,033千円	7,028千円	7,058千円	7,058千円		
総事業費		165,963千円	156,041千円	156,021千円	155,863千円		
増▲減		—	▲ 9,922千円	▲ 20千円	▲ 158千円		
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性						
	事業目的に 対する 有効性						
	本事業の 効率性・ 類似性	法律等に基づいた設備管理保守経費のほか、施設の維持・管理経費であり、他事業との類似性はなく、効率的に設備の維持管理のための事業として執行しています。					
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	□ 有 ■ 無					
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	引き続き施設の適切な維持・管理を行っていきます。					

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整 係
	守屋 大介	佐藤 優	高野 久美子

令和3年度事業評価書

令和2年度 事業名	3款 2項 1目 区庁舎・区民利用施設管理費 地区センター等(委託館)		所管区局・課	青葉区 地域振興課	令和3年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 2	
事業概要	実施根拠	法令等 □ 法律 ■ 条例 ■ 規則 その他 □	具体的 名称	横浜市地区センター条例、横浜市地区センター条例施行			
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	横浜市地区センター条例などに基づき、区民利用施設として、地域住民が自主的に活動し、文化芸術、スポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じて相互の交流を深める場とすることや、地域に根差した個性ある文化の創造に寄与することなど、それぞれの施設の目的・特性に合わせて設置されています。					
	具体的な 事業内容	貸館、自主事業等 本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。 □ 法令に基づく義務的経費 ■ 内部事務経費のみ					
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	
		目標					
		実績					
		目標 実績					
	上記の指標で定量的な設定が 困難な理由						
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		現計予算額		546,670千円	548,852千円	569,095千円	575,863千円
		支出済額		545,927千円	547,146千円	568,711千円	571,935千円
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円
		差▲引		743千円	1,706千円	384千円	3,928千円
執行率(%)		100%	100%	100%	99%		
人 件 費		一般職職員		2.0人	2.0人	2.0人	2.0人
		再任用職員		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
	概算人件費		17,582千円	17,570千円	17,646千円	17,646千円	
総事業費		563,509千円	564,716千円	586,357千円	589,581千円		
増▲減		—	1,207千円	21,641千円	3,224千円		
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性						
	事業目的に 対する 有効性						
	本事業の 効率性・ 類似性	指定管理者制度や民間委託を通じ、効率的な運営を行っています。なお、区民からは、施設を増やしてほしい、より快適な仕様にしてほしい、老朽化に伴い改修をしてほしい等の要望が寄せられています。					
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	□ 有 ■ 無					
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	年々老朽化が進んでいくため、十分な修繕費を確保し、安心・安全に区民等が利用できる状態にしていくことが、重要と考えます。					

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	文化・コミュニティ係
	鈴木 昇	高橋 暁子	齊藤 悠希